

デザインのポイント 配色編



step.1

どのように 仕上げたいかを 決める

暖かさを 感じさせたい

可愛らしい 優しい印象

落ち着いた 和風

シンプル 分かりやすい

高級感がある 深みがある

迫力がある 目立たせたい

↓

まずは どのようなのぼりに 仕上げたいかを 決めていきます

同じデザインだけど 色の使い方だけで 全然印象が 違って見える!

step.2

内容に 順番をつけて 配色を決める

目立たせたい部分に 反対色を使うと メリハリが出て 目を惹いている!

【例】

- 1 番目 ▶ 背景を目立たせたい ▶ 赤色
- 2 番目 ▶ 文字を読みやすくしたい ▶ 黒色
- 3 番目 ▶ ポイントに色を使いたい ▶ 緑色

【配色の悪い例】

淡い色との配色は、 膨張して文字が 読みにくい

背景と文字色が 同系色のため 文字が読みにくい

奇抜な配色は、悪目 立ちする可能性が あるため注意

次に、1 番目に目立たせたいもの、 2 番目に目立たせたいもの...というように 一つずつ 順序をつけて考えると 内容がまとまり、 何を伝えたいのかを明確にできるので、 メッセージ性の強いものになります

のぼりの配色例

迫力・目立たせたい



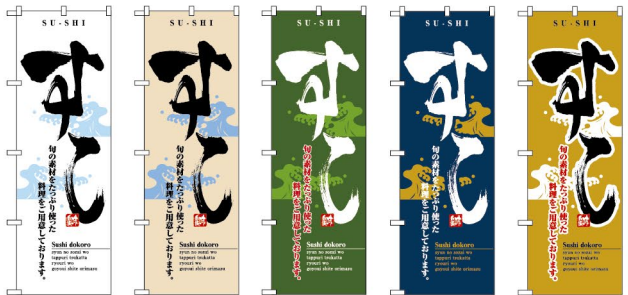
高級感・深みがある



シンプル・分りやすい



和風・落ち着いた印象



可愛い・優しい印象

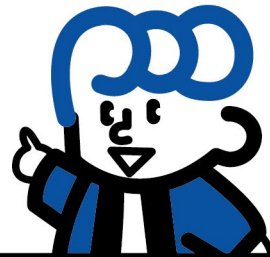


暖かみのある印象



統一感を出す場合は
赤とオレンジ、茶と深緑
のように、似た色や
同じ明るさの組合せに
すると良いです

目立たせたい場合は
赤と緑、黄と青のように
反対色の組合せに
すると良いです



ここで
ワンポイント
アドバイス!



はい!

グー

配色で見た目も
ぐんと良くなるので
伝わりやすい配色を
心がけましょう!



設置場所や、食べ物、
キャンペーン等の
内容によっても
イメージできる色は
様々です